

## 製造業での実施例

湯沢市

### 株式会社高瀬電設

■従業員数：73人  
■参加してくれたお子さん：10名

こんなことに  
取り組みました！

- ・業務内容等説明
- ・工場見学



#### パパ・ママから

これまで家族に働いている現場を見せたことはありませんでした。なかなか工場内を見学することはないので良い機会ですね。職場では子育てベテランの従業員と子どもの話をすることがあり、教えてもらうことも多いです。



#### 職場から

以前から従業員の家族に働いているところを見てほしいと考えており、参観日は良いタイミングとなりました。仕事をしていくと良いこともそうでないこともあります。支えてくれるのは家族。取組を継続していくことで絆を深めていけるのではと思います。

## サービス業での実施例

大館市

### 株式会社AIM 大館グリーンホテル

■従業員数：20人  
■参加してくれたお子さん：2名

こんなことに  
取り組みました！

- ・フロント業務見学、体験
- ・メイキング業務見学、体験
- ・レストラン業務見学、体験



#### ママから

PTAや子どもを病院に連れて行くときなどは、社長たちがサポートしてくれるため、休みやすい環境だと思います。良い取組なので、家族の職場でも実施をすすめてみたいですね。



#### 職場から

従業員が仕事と自分たちの生活を両立できるよう、できるだけ自由に休みを取れる体制を整えています。参観日を実施することで家族や従業員間の会話のきっかけが生まれたり、社内の相互理解にもつながったりするのではないのでしょうか。

### 「子どもお仕事参観日」Q&A

- Q 参加者は子どもだけですか？ A 子どもや孫、ほかの家族の参加もOKです！
- Q 内容は決まっていますか？ A 内容は企業ごとに異なります。自社にあった内容をご確認ください。

「子どもお仕事参観日」の開催にご興味、ご関心を持たれた場合や、過去の実践例について詳しく知りたい場合など、お気軽にご相談ください。  
また、開催される場合は、可能であれば取材にご協力いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

秋田県企画振興部人口問題対策課 TEL.018(860)1249 FAX.018(860)3871

秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブアクション

ベビーウェーブ

検索



# 子ども お仕事参観日

従業員の子どもを職場に招いてみませんか？



「子どもお仕事参観日」とは、従業員の子どもを職場に招いて、保護者がどんなところで働いているかを見学する日です。

子どもと職場の方々が交流することで、

それぞれに大事な家族があり職場全体で助け合わなければと再認識できる1日です。

県内企業での実施例はこちら！



秋田県

## 医療・福祉業での実施例

北秋田市

### 社会福祉法人 七日市保育会 七日市保育園

■従業員数：15人  
■参加してくれたお子さん：8名

こんなことに  
取り組みました！

- ・園児と雪遊び
- ・給食手伝い
- ・紙芝居読み聞かせ



ママから

子どもには赤ちゃんのクラスの手伝いをしていると話していました。感想でお手伝いだけではないんだ、と書いてあり、子どももちゃんと見ていますと感じました。

職場から

卒園した子どもたちが園を訪れることはときどきあり、職場でも学校のことがよく話題になります。両立支援はすぐに進めるのは難しいですが、ひとつずつ取り組んでいきたいですね。



秋田市

### 有限会社グループホーム・つばき苑

■従業員数：17人  
■参加してくれたお子さん：1名

こんなことに  
取り組みました！

- ・利用者と交流
- ・シール貼り手伝い



パパから

職場では同僚とほぼ毎日子どもの話をしています。運動会などあらかじめ決まっている行事にはシフトを調整して参加できています。参観日は子どもに職場を見せる良い機会ですが、少し恥ずかしかったです(笑)。

職場から

従業員からの相談がきっかけとなり、職場に子どもを連れてきて良いと皆に話しています。子育て中の従業員が多いので、仕事と子育てを両立できるような支えていきたいです。



横手市

### 社会福祉法人 平鹿悠真会 特別養護老人ホーム 悠西苑

■従業員数：33人  
■参加してくれたお子さん：7名

こんなことに  
取り組みました！

- ・名刺交換
- ・介護用浴槽操作体験
- ・血圧測定手伝い



パパ・ママから

子どもを職場に連れてくることはあっても、自分の仕事を体験させることはなかなかありません。参観日は子どもの視野を広げたり、親の仕事イメージする機会になると思います。

職場から

子育て中の従業員とは、子どもに関するお休み以外にも学校や進路のことなどを話すことがあります。参観日は単なる見学ではなく、両親や他の家族、従業員たちとの交流を通し、当法人で大切にしている事柄に触れてもらう機会にしたいと思っています。



## 建設業での実施例

八峰町

### 本多造園土木株式会社

■従業員数：6人  
■参加してくれたお子さん：1名

こんなことに  
取り組みました！

- ・草刈り見学
- ・草刈り機体験乗車



パパから

一緒に会社へ来たことはありませんでしたが、作業現場を見せるのは初めて。会社では学校行事や子どもが体調を崩した時など気兼ねなく休みをとることができ助かっています。休みをとっても、お互いをカバーしあえる体制が整っていることが大きいと思います。

職場から

少ない従業員ですが、そのためお互いに協力し合おうという気持ちがあります。両立支援の制度面では従業員から相談があることもあり、休暇等なるべく自由に取らせたいと思っています。参観日を実施し、子どもの成長につれて親も成長していくと感じました。



由利本荘市

### 株式会社鳥海リース

■従業員数：47人  
■参加してくれたお子さん：8名

こんなことに  
取り組みました！

- ・工事概要等説明
- ・業務用車両体験乗車



パパから

職場に連れてきたのは初めてのことでしたが、働く現場を見られる良い機会ですね。工事現場で使う杭など、何か一緒に作ってみることができたら、達成感を感じられるのではと思います。

職場から

従業員の子どもたちには初めて会いました。皆しっかりパパを務めていますね。お休みが必要な時は気持ちよく取らせてあげたいと思います。小さい子どもがいたため、工夫をするなど大変なところがありましたが、楽しくもありました。



横手市

### 株式会社最上田組

■従業員数：31人  
■参加してくれたお子さん、お孫さん：12名

こんなことに  
取り組みました！

- ・社員証交付
- ・工事概要説明、現場見学
- ・業務用車両体験乗車



パパ・グランパから

前回の参観日の後、子どもからまたあるかと聞かれていました。同僚の子どもたちとはあまり会うことがないため良い機会。これからも続けてほしいですね。継続することで家族や社内の理解が進むのではないかと思います。

職場から

社内では、子どもが何年生になったなどと話題にのぼることがよくあります。従業員とコミュニケーションを取ることは重要だと考えており、若い人たちにも積極的に話しかけています。また、子どもたちを知っていることが会話のタネになることもありますね。

